

本市の結果の概要について

(平均正答率 単位%)

	小学校第6学年				中学校第3学年			
	国語		算数		国語		数学	
	A	B	A	B	A	B	A	B
全国	83.3	77.8	74.2	49.3	75.1	65.3	64.6	43.3
埼玉県	84.1	78.9	74.7	49.6	74.9	66.1	63.7	42.6
戸田市	85.2	79.5	75.4	52.3	74.5	63.8	61.1	41.2

※抽出校及び希望利用校の結果を合算集計している。

(1) 国語について

小学校では、正答率が高く、知識に関するA問題、活用に関するB問題ともに全国平均及び埼玉県平均を上回っている。基礎的・基本的な知識は身につけ、さらに活用する能力も高まっていることがうかがえる。

中学校では、知識に関するA問題、活用に関するB問題が全国平均及び埼玉県平均を下回っている。中学校では、基礎的、基本的な知識の定着と活用能力の育成が課題である。

(2) 算数・数学について

小学校では、正答率が高く、知識に関するA問題、活用に関するB問題ともに全国平均及び埼玉県平均を上回っている。基礎的・基本的な知識を正確に身につけ、さらに活用する能力を高めていくことが大切である。

中学校では、知識に関するA問題、活用に関するB問題ともに全国平均、埼玉県平均を下回っている。中学校では、基礎的、基本的な知識の定着と活用能力の育成が課題である。

(3) 学習状況調査【児童生徒質問紙】について

ア 児童質問紙調査

- ・ 普段（月～金曜日）に午後10時以降、午前0時より前に寝る児童の割合が、61.8%と全国平均に比べ高い。（国53.1%、県51.5%）
- ・ 携帯電話の保有率が高く（戸田約42%、国約30%、県33%）、携帯電話で通話やメールを「ほぼ毎日している」「ときどきしている」をあわせると36.2%になる。（国23.1%、県26.5%）
- ・ 学習塾（家庭教師を含む）で勉強している児童の割合が高い。（戸田55.5%、国52.6%、県50.7%）

イ 生徒質問紙調査

- ・ 家庭学習の時間が少なく、「全くしない」生徒の割合が高い。（戸田12.7%、国7.1%、県8.3%）
- ・ 家や図書館で全く読書をしない生徒の割合が高い。（戸田47.8%、国38.1%、県33.1%）
- ・ 携帯電話の保有率が高く（戸田約80%、全国約60%、県約70%）、携帯電話で通話やメールを「ほぼ毎日している」「ときどきしている」をあわせると69.1%である。（国52.8%、県64.7%）
- ・ 学校の授業時間以外に「全く勉強しない」生徒の割合が高い。（戸田12.7%、国7.1%、県8.3%）
- ・ 学校が休みの日に「全く勉強しない」生徒の割合が高い。（戸田22.4%、国13.6%、県16.4%）